

山陽新幹線ルートでの「高品質」「低遅延」伝送サービスを提供開始

< 大阪～福岡間イーサネット専用線サービスを2023年6月から >

鉄道ルートの光ファイバーを活用したサービスを西日本エリアで展開するJR西日本光ネットワーク株式会社（代表取締役社長：山内 崇、本社：大阪府吹田市、以下「JR WON」）は、山陽新幹線ルートでの大阪～福岡間における「イーサネット専用線サービス」を、2023年6月1日（木）より提供します。申込受付を本日開始します。

■イーサネット専用線サービスの概要



福岡エリアは国内主要IX事業者のサイト展開や海の玄関口となる陸揚局でのアジア諸国とのネットワーク接続により、東京・大阪に次ぐ第3のネットワーク拠点として期待は高まっています。

このたび、大阪～福岡間を結ぶ新たな回線として、山陽新幹線ルートの光ファイバーを活用した、10Gbps、100Gbpsのイーサネット専用線サービスを開始します。山陽新幹線の直線性の高いルートによる「低遅延な回線」、また堅固な鉄道構造物内に設置された光ファイバーを活用することによる「耐災害性に優れた回線」をご提供します。また岡山、広島に設置するドロップポイントにより、大阪-福岡間に限らず、中国エリアと大阪・福岡エリアを結ぶ回線としてもご利用いただけます。

これにより各種事業者様の西日本エリアにおける「回線の低遅延化」、「回線の高速化」や「強くてユニークなルート」といったニーズにお応えします。

JR 西日本光ネットワークは、今後も情報通信分野の社会的課題の解決にインフラ面でお応えしてまいります。

■イーサネット専用線サービス

サービス品目	10Gbps	100Gbps
標準インターフェイス※	10GBASE-LR	100GBASE-LR4
往復遅延時間 (理論値)	5 m s 台 (QTnet 福岡第3 データセンター ~ NTT テレパーク堂島間：約 580km)	
サービスクラス	シングルクラス	
サービスエリア (接続ポイント)	福岡市内 (QTnet 福岡第3 データセンター等) 兵庫県内、岡山県内、広島県内、山口県内 大阪市内 (NTT テレパーク堂島、エクイニクス OS1、OS3、 デジタルエッジ OSA1、 NTT スマートコネクト曾根崎データセンター等) 提供区間の詳細についてはお問合せください	

※標準インターフェイス以外をご要望の場合はお問合せください